

第1弾プチ若者会議 開催記録

1 開催概要

今年度のプチ若者会議では、東浦竹灯籠の会とコラボレーションし、若者の自由な発想で「竹灯籠の新たな魅力」「宵まつりを更に盛り上げる」「SNS映え」についてグループで考え、提案しました。

- 日 時：令和2年11月14日（土） 午前9時30分から正午まで
- 場 所：東浦町文化センター 視聴覚室
- 参加人数：12人
- 内 容：
 - 1 開会・あいさつ
 - 2 プチ若者会議の概要について
 - 3 東浦竹灯籠の会 活動紹介
 - 4 自己紹介・アイスブレイク
 - 5 グループワーク
「竹灯籠の新たな魅力」「宵まつりを更に盛り上げる」「SNS 映え」について考えよう！
 - (1) 付箋紙にアイデアを記入
 - (2) グループで共有
 - (3) 提案するアイデアをまとめる
 - (4) 提案
 - 6 閉会

- 参加人数【内訳】
 - 社会人：5人
 - 大学生：4人
 - 高校生：2人
 - 中学生：1人



2 東浦竹灯籠の会 活動紹介



1 東浦竹灯籠の会について

東浦竹灯籠の会は、竹の除伐や伐採した竹を活用した竹灯籠づくりや竹細工教室などを通して、里山の保全活動を行っています。於大まつりの前夜に開催する「夜桜と竹灯籠宵まつり」では、於大のみちの桜並木のライトアップに合わせて、竹灯籠と彫灯籠を配置し、来場者を楽しませています。

2 活動紹介

東浦竹灯籠の会の吉田会長より、東浦竹灯籠の会についての活動紹介をし、実際に竹灯籠の実物を持参してくれました。

【活動紹介 概要】

設 立：平成23年5月

会 員：22名（令和2年現在）

活 動 日：毎週土日9時30分から正午まで

活動場所：東浦自然環境学習の森

活動内容：夜桜と竹灯籠宵まつりにて展示

町内施設、ショッピングモールにて竹灯籠を展示

里山の保全活動

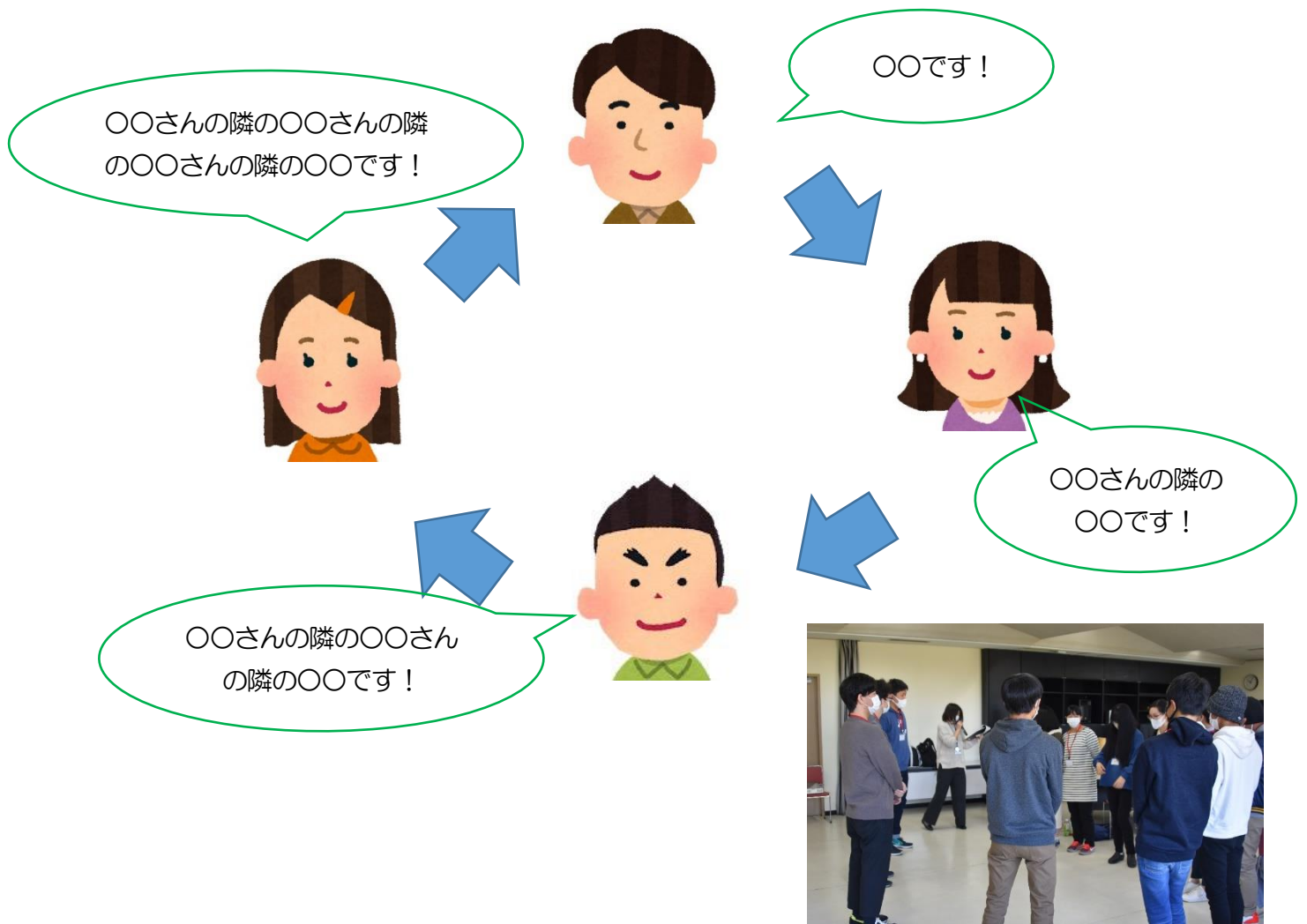
竹灯籠づくり・竹細工教室の開催

活動実績：令和2年5月 第24回ふるさとイベント大賞 次点に選出



3 自己紹介・グループ決め

参加者全員に名前を覚えてもらうために、「お名前リレー」というゲーム方式で自己紹介を行いました。お名前リレーを始める前に、参加者全員で①背の順 ②お喋り禁止の条件で大きな輪を作りました。アイコンタクトやジェスチャーで素早く輪が完成させ、1人目から時計周りに自己紹介をしました。



次に、グループのリーダー・副リーダーを決め、グループのメンバーの共通点を探し、グループ名を決めました。

●A グループ⇒水野呼吸

グループ名の理由：副リーダーが水野君に決まったから。

●B グループ⇒半分メガネ

グループ名の理由：グループの中で半数がメガネをかけていたから。

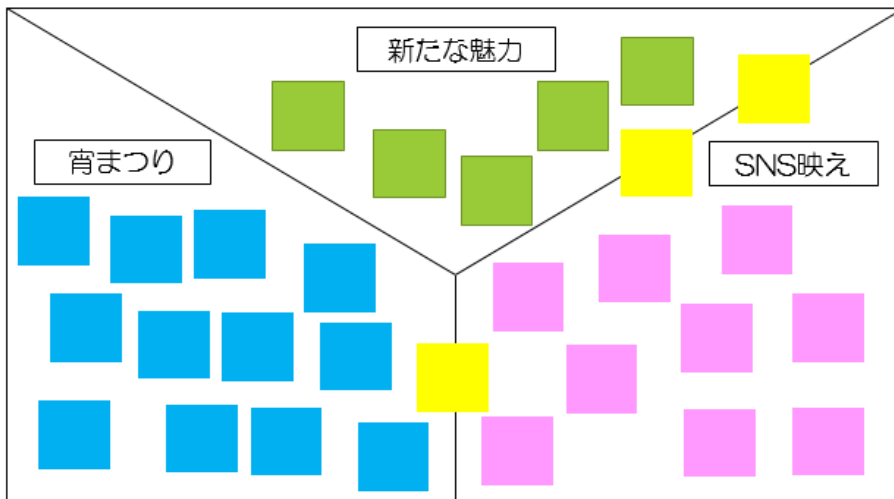
4 グループワーク

- グループワークテーマ
 - 「竹灯籠の新たな魅力」
 - 「宵まつりを更に盛り上げる」
 - 「SNS映え」



2 グループワーク進め方

- (1) グループでワークシートと付箋紙を使い、3つのテーマについて、下記の図のようにアイデアを出しました。



- (2) 次に、アイデアを下記のワークシートにまとめ、提案する準備を行いました。

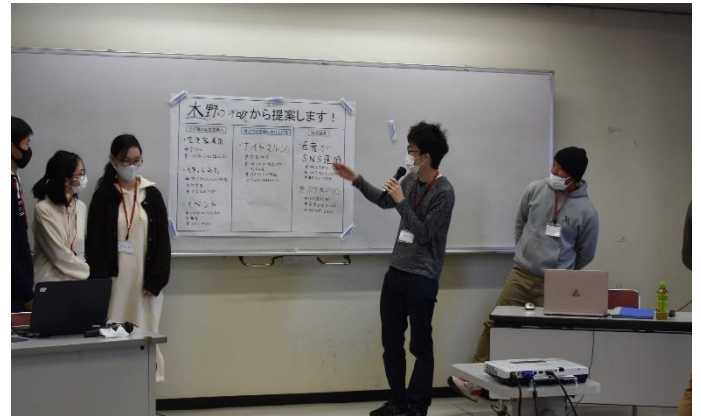
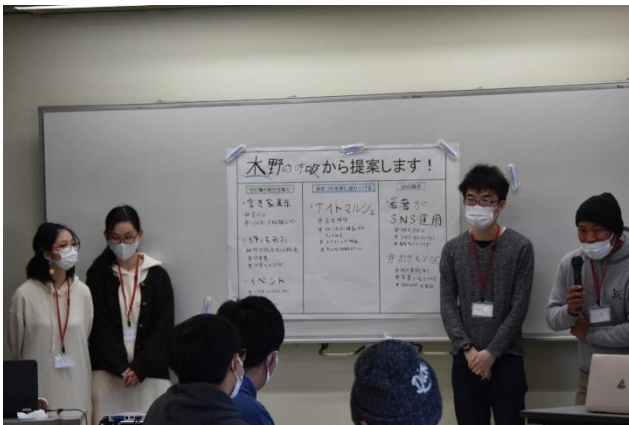
〇〇〇(グループ名)から提案します！		
新たな魅力	宵まつり	SNS映え

5 各グループより提案

各グループより、まとめたワークシートを用いて、東浦竹灯籠の会と傍聴者に向けて提案を行いました。

グループ名：水野呼吸

- 竹灯籠の新たな魅力
 - ・竹で作ったものを販売する
 - ・竹楽器の製作する
 - ・大学とコラボする
 - ・竹灯籠で飾った空き家を展示し短編ムービーを配信する
 - ・スタンプラリーをして竹灯籠の魅力を発信する
- 宵まつりを更に盛り上げる
 - ・竹で作ったものを販売する
 - ・ナイトマルシェを開催する
- SNS 映え
 - ・若者が SNS 運営する（映えスポット）
 - ・フォトコンテストの開催する
 - ・有名キャラクターとコラボレーションする



グループ名：半分メガネ

●竹灯籠の新たな魅力

- 学生が竹灯籠を製作し、学校に飾る
- 竹灯籠を川に浮かせたり、天井につるしたりして展示する
- 暗い駅周辺に置いて竹灯籠で町を照らす（周知・防犯につながる）
- SNS 媒体で公式アカウントを作り、周知する

●宵まつりを更に盛り上げる

- 流行しているものを竹灯籠のデザインに取り入れる
- 竹灯籠製作の講座を開催し、宵まつりにて展示し来場者を呼び込む
- イルミネーションが冬で綺麗なように、時期を冬にずらして開催する

●SNS 映え

- フォトコンテストを開催する
- 竹灯籠で SNS 映えスポットを製作する（竹灯籠でハート型）
- ライブ配信して竹灯籠の HP・公式アカウントに掲載する
- #（ハッシュタグ）をつけて発信する



6 東浦竹灯籠の会講評

東浦竹灯籠の会講評についての概要です。

みなさんから、多くのアイデアを出して頂き大変楽しく聞けましたし、参考になりました。私たちの年齢では、SNS 映えについて分からないところが多いので、若者の発信力・スピード・原動力をお借りして、SNS を使って不特定多数に紹介する方法を教えてください。まずは、お金のことを考えずに今回の頂いたアイデアを実践して進めていきたいと思います。東浦竹灯籠の会員数については、毎年、少なからず入会者があり、新規会員からは、入会してみてもよかったという感想をいただくので、みなさんにもぜひ一度、竹灯籠の活動に参加し、活動を見ていただきたいです。今日は、ありがとうございました。

7 町長講評

町長講評についての概要です。

プチ若者会議に参加いただきありがとうございます。初めて宵まつりで竹灯籠を並べて展示されたときは、初めて見る景色とこんなことが出来ると知ってびっくりしました。何年も続けると、珍しいことも当たり前になってしまうので、続けていくには工夫して発展させることが大事だと考えます。また、そのきっかけがプチ若者会議だと良いと思います。

若者からの提案を聞いてみると、SNS のアイデアが多いと感じましたが、ただ発信するだけではなく、もう少し深くまで考えてみると面白いアイデアが出てくると思います。マルシェでお金も稼ぐというアイデアは面白く、お金を稼げたら宵まつりに参加する意欲も高まると思うので、そのようなかたちで発展できたらなと期待して聞いていました。今回のプチ若者会議で提案して終わりではなく、何か実行できればと良いと思います。引き続き、皆様のご協力をよろしくお願い致します。今日は、東浦町のためにお集まりいただきありがとうございました。

プチ若者会議のご参加

ありがとうございました!



THANK YOU!